

平成 30 年

# 第11回教育委員会会議録

(開会 平成30年10月15日)

(閉会 平成30年10月15日)

岐阜県可児市教育委員会

平成30年10月15日午前9時00分開会

会場：市役所4階第1会議室

### 出席委員

籠橋義朗君（教育長）

生駒隆昌君（教育委員）

丹羽千明君（教育委員）

星野京子君（教育委員）

伊藤小百合君（教育委員）

### 説明のために出席した者

村瀬雅也君（事務局長）

三品芳則君（学校教育課長）

豊吉常晃君（郷土歴史館長）

伊佐治 晃君（学校教育課主任指導主事）

牛江明美君（学校教育課学校支援係長）

吉野真由美君（教育総務課総務係）

細野雅央君（教育総務課長）

川合 俊君（文化財課長）

玉野貴裕君（学校給食センター所長）

堀田 誠君（教育研究所主任指導主事）

辻原詩織君（学校教育課学校支援係）

### 出席委員会事務局職員

石原雅行君（教育総務課総務係長）

圓藤 亨君（教育総務課総務係）

### 日程及び審議結果

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

議案第30号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定について（原案可決）

議案第31号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について（原案可決）

6 各課所管事項

7 委員からの提案協議事項

8 その他

9 閉 会

## 開会の宣告

教育長（籠橋義朗君） 教育委員会を始めさせていただきます。

定足数から行きますが、過半数を満たしておりますので、この会議は成立するという  
ことをお願いします。

## 前回会議録の承認

教育長（籠橋義朗君） 前回会議録の承認で、9月の第10回教育委員会会議録です。

教育総務課長（細野雅央君） 特に変更はございません。よろしくお願いします。

教育長（籠橋義朗君） 変更ないようですので、このようにさせていただきます。

## 教育長報告

教育長（籠橋義朗君） 次に、教育長報告ということで、まず最初に、丹羽委員が  
9月の定例会で満場一致にて再任の議決をされましたので、このことを御報告いたし  
ます。あわせて、10月1日に市長からの辞令を受けられましたので、御報告をさせて  
いただきます。

丹羽委員さん、一言お願いします。

教育委員（丹羽千明君） 皆さん、こんにちは。

10月1日に、市長よりも辞令の交付をいただきました。これからまた4年間新たな気  
持ちで可児市の子供たちのために頑張りたいと思います。また御指導のほうをよろしく  
お願いいたします。

教育長（籠橋義朗君） これからもよろしくお願いします。

それと連動してですが、内規ですけれども、10月1日から教育長職務代理者として星  
野委員さんを指名させていただきましたので、よろしくお願いします。

教育委員（星野京子君） よろしくをお願いします。

教育長（籠橋義朗君） それから、きのう、運動会と地区の運動会に行ってみり  
ました。東明小学校の運動会、それから帷子、春里の運動会に行ってみりました。  
大変天気、地区のほうは心配しましたが、結局いい天気になりました、2つとも滞り  
なく終わりましたので、報告をさせていただきます。

地区の運動会は、帷子と春里というふうに、今もう大きなところは2つになりました。  
地域のきずな、それから子供から高齢者までということで、大変貴重でありますという  
ことを帷子のときも挨拶でさせてもらいました。今後も残るといいなということを申し  
上げてきました。

それから、各学校に対して県の教育事務所長以下の職員課訪問というのが始まりまし  
て、各学校1日1校ずつ回って所長の視察を受けるということが始まりましたので、御  
報告します。

連動して、市の教育長訪問ということでございますが、各教室には所長と同行したと  
いうことで、これも働き方改革かなということで同行しましたが、職員課訪問が終わっ  
た後に、私以下の市の教育委員会と学校の幹部との懇談会を新しくすることになりまし  
て、これはもう少し緊張感が抜けて、いい質疑応答の時間ができたかなと思って、これ

もまたこれでつながりが強くなるかなというふうに思っております。まだ3校終わっただけですけれども、今月、11月と行ってまいります。

それから、学校におけるICT機器の関係で、私も現場を余りよく知らないのですが、ICTというものはどういうものかというのを見て、実際に業者のほうから説明も受けております。第一印象としては、これはすばらしいということではないということだけをまず御報告させていただきます。黒板と何が違うのかなというのが第一印象でした。また、今後、先生たちの意見を聞きながら、将来に判断をしていきたいなと思っております。

それから、校長会が10月1日にありまして、年1回やっています市長との懇談会ということで、市長と校長会が懇談をするということで、市長の教育に対する考え方、校長先生たちからの現場の意見等を述べてもらいましたが、市長においては教育総合会議等で表明されていることとありのことで、教育界については信頼をしているということの話、学校からはそれに対するお礼と、いろいろな施策に対するお礼を言ってもらって、和やかに済みました。

それから、竹下景子さんの、「の」というとおかしいけど、a l aのa l a c o l l e c t i o n「移動」がきょうから、きょうが初日で日曜日が千秋楽ということなので、いずれかのときに行っていただくとありがたいと思います。きのうリハを見てきましたが、やはり小劇場で照明が入って、暗いところで照明がぼうっと入ると全く違うものになっていますので、前回見たときとは全く違うものが見られますので、ぜひ都合をつけて行っていただきたいなと思っております。

それから、10月7日に春風亭昇太さんの落語会、ライオンズ主催で行われました。これまでにない企画でして、大変いい、市民にも還元できるイベントだったなと思って、高く評価させてもらいたいと思いますが、その最後に、その収益等の一部を寄附していただきましたので御紹介をさせていただきますが、スマイリングルームへi P a dを5台、それからスマイリングルームへ無線LANのルーターの親機を1台、それからばら教室K A N Iへ大型シュレッダー1台、この3件の寄附をいただきましたので、紹介をさせていただきます。ありがとうございました。また、御嵩町のほうにもコンピューター、パソコンが寄附されておりますので、御紹介をいたします。

## 教育委員報告

教育長（籠橋義朗君） それでは、教育委員の報告に行きたいと思っております。

教育委員（星野京子君） おはようございます。

私は、8年目に入りました。よろしく願いいたします。

私も9月27日、ICT機器を使った授業ということで、東可児中学校に伊藤委員と一緒に授業参観させていただきました。この授業のときは、投影機で黒板に先生のプリントを映し出して、生徒さんにもそのプリントを、同じものが配ってあって、授業をしていたわけですが、子供たちが顔を上げて授業を受けているということは、先生も子供たちの顔を見ながら授業ができて、そういうICT機器と黒板と変わるかということとどうかなとは思いますが、子供たちは興味深げに何かわくわくしているような感じで授業を受けている感じが伝わってきました。文字も大きくスムーズにできたり、その黒板のところをさわったりするだけで大きくなったりするということで、ほかのいろ

いろな授業に使うことができるんじゃないかなということをおもいました。これから先生たちが、そういう機器もいろいろあると思うんですけど、負担が少なく、どの先生も使えるようなものでできるようになると、子供たちも学習意欲も湧くというようなこともあるのではないかなと思って、これから勉強して、検討していけたらなと思いました。

あとは運動会の報告ですけど、台風の影響で、兼山小学校が9月29日だったのが10月2日に延期されて、普通の日になってしまったので、兼山小学校はふれあい運動会ということで地区の方と一緒に午後からはあるんですけども、その午後からの部は中止になって午前中のみとなり、お昼は給食で、その後授業ということになったと聞きました。本当に兼山小学校はほのぼのとしたすばらしい運動会で、人数的にやはりそういったものを感じるわけですけど、閉会式が終わった後に金管バンドの演奏が体育館の中でありました。その中で、やっぱり低学年が4年生以上の先輩の演奏を本当に尊敬の念を持ちながらというか、本当に楽しそうに聞いていたので、そういったことが兼山の金管バンドの伝統につながるんだなということをおもいました。

10月4日が瀬田幼稚園の運動会がありました。これも台風の影響のため、10月6日だったのが10月8日になりました。この日は暑いぐらいのよいお天気で、瀬田幼稚園の運動会は本当に手づくり感満載で、いろいろ来賓と一緒に、祖父母と一緒にやる玉入れとかの来賓や祖父母に対するプレゼントも手づくりですし、全てがいろいろ手づくりで、とても温かい感じの運動会でした。本当に楽しく参加できました。

それと、10月13日、これは最初から東明小は10月13日ということにしてあったので、台風の影響もなく、とても秋も深まったという感じの中で運動会がありました。土曜日にそのままできたということで、保護者の方たちや家族の方たちの本当に大勢見守る中、とても子供たちが一生懸命頑張っていたのが印象的でした。昼食後一番に、50周年記念ということで、全学年で50周年記念の風船飛ばしというイベントがあって、また盛り上がっていました。やはり一番は本当に子供たちが頑張っているなということと、高学年の子供たちが係の仕事をとって一生懸命やっていて、成長しているなということがわかり、本当にすばらしい運動会でした。以上です。

**教育委員（生駒隆昌君）** おはようございます。

10月4日、教育長さんと教育委員4名でala collection「移動」の稽古場を見学させていただきました。稽古場を見る中で、可児市のalaという中で一つの劇が一つ一つ細かいところ、自転車を置く位置とか、そういったものまで決めながらつくられていく一つの演技というか、そういうものができているんだなということ稽古場を見る中で感じました。これがやはり東京まで行って発信されて、多くの方に見ていただいて一つの感動を覚えていただけるということは、やっぱりalaの中でやっていることがすばらしいことなんだなというふうに一つおもいました。

10月13日、ひろみ保育園の運動会を見させていただきました。広見地区の運動会ということで私も見させていただいたんですけど、300名ほどの園児の方がやっておりましたけど、半数以上が広見小学校へ上がってくるそうです。そういう中を見ると、本当に保育園の先生方もいろんなことを試行錯誤しながら子供たちに教えておる姿を改めて見えました。地区の方々との協力もしっかりしておって、やっぱりそういう地域性で、広見小学校へ上がっていったときもまた地区の人たちに見守られていくんだなというこ

とを感じました。

10月14日、可児市健康フェアのほうを見させていただきました。特別支援学級の子供たちのバザーをやっておりますので、毎年ですが、そこをちょっと見学させていただきました。本当に各中学校の子たちがみんないろんなものを考えて売っている中で、iPadが活躍しておりまして、レジスターというか、会計をやるときにiPadにソフトを入れてありました。それは、特別支援学級用のレジスターというアプリがあるそうです。そういったものをiPadの中に入れて、その商品の写真と名前、価格が打ってあります。それをタッチすることによってレジができて、いろんなものを買われると思うんです、多種多様なものを売っていますので。それを押して、その合計を押して、もらった金額を押すと、そのおつりが出るようになっていきます。そういったものを利用していろんな商品を売っているのを見て、iPadには学校の中の教材としてだけの使い方じゃなくて、こういったところで特別支援の子たちが使えるという方法もあるんだなということを感じ、これからは、ICTじゃないですけど、ただ勉強をするための教材としてのものじゃなくて、ふだんの生活の中でも使っていけるような使い方ができるんだなということで、これからはちょっとその部分は考えていかなきゃいけないなというふうに思いました。

また、蘇南中の生徒でしたけど、サツマイモを売っていました。これが特別支援学級の運営費になるんで、ぜひとも買ってくださいというふうに売っていましたが、やっぱりああいうところでバザーをやる、自分たちがそのお金を使ってまた新しいものをつくっていけるということを訴えながらやっているのを見ると、もっと特別支援学級には大きな援助が必要なんじゃないかなというふうに、今年度、特別支援教育育成会の会長として新たに思いました。以上です。

**教育委員（伊藤小百合君）** おはようございます。

9月27日に東可児中のプロジェクターを使用した授業を見させていただきました。プロジェクター自体は初めてだったんですけども、すごく授業の中で子供たちの考えを一度、そのときはスマートフォンに撮って、それを今度投影して、黒板とか張ってあるところに見せることによって、やっぱり子供たちも顔を上げますし、先生が改めて書き直すのではなくて、子供たちの書いた答えそのものをみんなで見ることで、それぞれが自分の目で確かめることができ、すごい授業としてはいい感じだなというのを思いました。

あとは運動会なんですけれども、9月29日が延期になって10月2日に南帷子小学校がありました。開会式で、普通ですと選手宣誓とかを団長がするんですけども、南帷子はことは違って、壇上に、2団だったんですけど、上がって、各団長が各団員というか、それぞれのチームに向かって、自分たちが今まで積み重ねてきた練習とか、そういうやってきた内容を振り返って、ここまでやってきたんだからきょうは頑張るぞという、そういう意気込みが見られて、何か普通の選手宣誓と違ってすごく何かいいなというのを感じました。

10月4日、これも9月29日からの振りかえで春里小の運動会が行われました。天候が心配される中、何とか全ての競技が午前中に終わりました、先生たちもほっとされました。

10月8日の瀬田幼稚園は、先ほど星野委員さんも言われましたけど、子供たちはすごく一生懸命頑張っていてかわいらしかったですけれども、先生たちの工夫、すごく手が込んでいて、子供たちも楽しんでやれるし、見ているほうもすごく先生たちが努力されているというか、時間をかけてすごく手が込んだものをつくっているという、どちらかというところのほうに感心をして、先生たちも子供たちのためにすごく頑張っているんだなというのを感じました。

10月14日、きのうなんですけれども、帷子地区の市民運動会がありまして、テーマが「帷子は絆もかたく運動会」というテーマで行われまして、教育長さんも言われましたけど、未就学児から本当に高齢者まで地域との交流を深める機会になりました。開始前というか朝、雨が降ったものですから、当日やるかやらないかという判断にすごく困って、私もちょっと地区センターにぎりぎりになってから電話して、やるということだったんですけれども、広報が今使われなくて、雨天のときは案内するそうなんですけれども、今までですと、やるやらないにかかわらず広報が流れていたんですけど、それがなくなって、やらないときだけしか流れないということで、やっぱり皆さん判断がしにくかったみたいで、開会式のときに会長さんも言われていましたけど、次年度はそれをどういうふうにみんなに伝えていくかということを考えてやっていかなきゃいけないということで話がありました。以上です。

**教育委員（丹羽千明君）** おはようございます。

先ほど教育長さんが言っていただきましたが、10月7日、春風亭昇太の独演会には、ライオンズクラブ主催なんですけど、可児市共催で行わせていただきました。開催に当たって、教育委員会初め、人づくり課、秘書課、観光課など、皆さんの御協力で進めさせていただくことができました。大成功に終わりましたありがとうございます。今後も春風亭昇太さんとは山城と落語で可児市とずうとかわり続けていただくといいかなと思いました。

それから、10月12日、今渡北小学校において、プロジェクターの業者による、エプソンの業者なんですけど、プロジェクターの説明がありました。何が出来るか、あと当然扱い方法などを詳しく聞くことができました。私は、今後、授業のところを見ていませんので、そういったところを見て、有効性について勉強していきたいと思います。

それから、10月14日、昨日ですが、県立加茂高等学校の創立70周年記念式典が挙行されました。講演では、北川悦史子さんが来る予定でしたんですけど、病氣療養中となってしまいまして、大変長文のメッセージをいただきまして、そのメッセージで皆さん感動していました。全校生徒全員来ておりましたし、父兄、体育館いっぱい、厳粛に、また加茂高らしい明朗進取、自由闊達な校風というのが変わっていないなというのを感じてまいりました。報告は以上です。

**教育長（籠橋義朗君）** それぞれの委員さんのこの1カ月間の報告でした。

事務局のほう、参考にできること、反映すること等を今後お願いしたいと思っております。

## 議事

**教育長（籠橋義朗君）** それでは、議事に入ります。

**事務局長（村瀬雅也君）** それでは、本日の会議の議案の書面を見ていただきますと、1枚めくっていただきますと、目次に書いてございますように、本日2件、議案第30号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定についてということで、12月2日の表彰の被表彰者の決定をお願いします。それから、議案第31号で要保護及び準要保護児童生徒の認定について、またお願いしますという、この2件であります。

**教育長（籠橋義朗君）** 本日、議事は2件です。

議案第30号 可児市教育委員会表彰規則に基づく被表彰者の決定についてと議案第31号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、及び児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報やプライバシーに関する情報のため、あるいは意思形成にかかわる案件のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、非公開とさせていただきます、議事の進行上、最後といたしたいと思います。

#### 各課所管事項

**教育長（籠橋義朗君）** それでは、各課所管事項をお願いします。

**事務局長（村瀬雅也君）** それでは、私のほうから少し御紹介します。

9月に東美濃ナンバーに関するアンケート調査が実施されておりました。そのアンケート調査の結果によりまして、東美濃ナンバーにつきましては反対のほうが多かったということで、見送りという経緯になっております。

ただ、アンケートの中で、東美濃観光については引き続き取り組むということについては賛成の方が多数でしたので、観光交流については進めていくというようなことで、10月の頭にそういうことになりました。

東美濃観光に関連してでございますけれども、この10月3日にセラミックパークMINOにおきまして国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会がございました。この席に、議長が多治見市長、そのほか瑞浪市長、土岐市長もお見えでしたが、可児市長も今回から参加させていただきまして、正式に理事会において参加が認められまして、2020年のセラミックパークMINOで行われます国際陶磁器フェスティバルに可児市も正式に参加するということが決まりましたので、御報告させていただきます。

あと、中間、9月まで半年が過ぎまして、それぞれ所管の課で、ことしの組織の目標に基づいて、それぞれ事務をとり行っております。今のところ、先日も市長に報告したところでございますが、順調に推移しているということでございますので、これからもまたよろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

**教育総務課長（細野雅央君）** 特にございません。

**学校教育課長（三品芳則君）** では、2点お願いします。

まずは1点目、蘇南中学校の公表会等についてです。

蘇南中学校は、地区の研修校として、最後の公表会が10月24日水曜日の午後に行われます。研究主題は「仲間との学び合いを通して、「何ができるようになったか」を実感できる生徒の育成」をテーマに、全9教科と特別支援学級並びに国際教室の授業を公開

いたします。現在のところ、500名を超える参観者があるように聞いております。

市の「笑顔の学校」公表会につきましては、前回の総合教育会議にて御案内したとおり、11月7日、南帷子小、桜ヶ丘小、東可児中の3校で行われます。それぞれにまた御案内資料等、今、机上にお配りさせていただいておりますので、またごらんください。

2点目につきましては、現在、学校職員課訪問と並行して、市教委訪問及び懇談会を蘇南中、広見小、土田小の3校で終了しております。どの学校においても子供たちが明るく伸び伸びと前向きに学習に取り組み、落ちついた学校生活を送っている様子を見せていただいております。これも「笑顔の学校」というものをスローガンに、一人一人の困り感に寄り添う地道な教育施策の取り組みが大きな成果として子供たちの姿にあらわれているものと実感をしております。

御報告は以上でございます。

ただ、机上にLGBT関係の文科省資料をお配りさせていただいております。それにつきまして、伊佐治主任のほうから簡単にちょっとだけ説明をさせていただきます。お願いします。

**学校教育課主任指導主事（伊佐治 晃君）** お手元に、黄色い表紙のリーフレットを配付させていただきました。これは、平成27年に文科省から性同一性障害等に係る児童・生徒への対応等の実施についての通知が出された後に、教職員向けに作成された研修資料です。

現在、可児市内の小・中学校で性同一性障害等の事案の報告は受けておりませんが、今後、生徒もしくは保護者から相談を受ける可能性がないとは限りません。この資料の中にも書かれておりますが、学校においては、教職員が正しい知識を持って、日ごろから生徒が相談しやすい環境を整えておくことが望まれます。さらに、生徒に正しい知識を持たせることも大切となります。支援体制づくり、医療機関との連携づくり、学校での具体的支援の方法など、参考となることが書かれた資料となっております。人権主任や養護教諭の研修会等の内容にも取り上げられておりますので、それを通して各校での周知、また研修が行われつつあるところでもありますので、中をまたお読みください。以上です。

**学校教育課長（三品芳則君）** 以上です。

**文化財課長（川合 俊君）** 文化財課からは、11月の行事予定について2点報告させていただきます。

まず1点目は、案内チラシを机の上に置かせていただきましたが、11月17日と18日の両日、荒川豊蔵資料館の敷地内を中心に開催するイベント「季節を味わう、紅葉」についてです。これは、観光交流課、郷土歴史館及び文化財課が連携して行うイベントで、昨年度まで実施されていた「随縁に集う」をリニューアル化したものになります。

もう一点は、これも同じく案内チラシを机の上に置かせていただきましたが、11月23日から25日までの3日間、広見地区センター等で開催する「山城に行こう！2018」についてです。このイベントは、観光交流課が平成28年度から毎年実施している事業で、文化財課も連携して行っているものです。特に今年度は、来年度に可児市が開催する予定の全国山城サミットのプレ企画として位置づけております。

文化財課からは以上でございます。

**郷土歴史館長（豊吉常晃君）** 私も予定表をごらんいただきたいと思いますけれども、11月3日、4日につきましては、毎年恒例でございますけれども、文化の日にちなみまして、郷土歴史館、それから荒川豊蔵資料館、また戦国山城ミュージアム、3館の入館料の無料デーということで行うイベントであります。

続きまして、11月11日につきましては、郷土歴史館の企画展に関連しまして、加藤孝造先生によりますギャラリートークを開催する予定にしております。

続きまして、資料の裏面に移りますけれども、16日に旭小学校の昔の暮らし体験という学習がございます。毎年、例年でございますけれども、昭和の時代の道具を使いました学習、昭和の農機具とか、炭火アイロンとか、そんなような道具を使いました暮らし体験ということで、各学校で取り入れていただいておりますものですから、28日の上之郷小学校や30日の帝京可児小学校など、既に申し込みいただいておりますけれども、順次、来年の2月にかけて、希望する学校に対して対応してまいりたいというふうに思います。29年度につきましては、全体で11校のお申し込みをいただきまして、対応しておりますのでございます。以上でございます。

**学校給食センター所長（玉野貴裕君）** 特にございません。

**教育長（籠橋義朗君）** 各課の所管事項の説明が終わりました。

御質問、御意見等ございましたらお願いしたいと思います。

よろしかったでしょうか。

**教育委員（生駒隆昌君）** 学校教育課長、ありがとうございました、LGBTについてのこの資料のほう。やはりこういったものを少しでも理解して接していくということが一つの取り組みになっていくと思いますので、こういった資料をいただいて、現実的にトイレがどうか、見た目がどうということだけで判断するんじゃなくて、奥深いものがあるということを理解させていただけるということは、本当に学校教員向けということで、こういったような目線で皆さんが見ているんだなということを理解できるような資料をありがとうございました。

**教育長（籠橋義朗君）** ほか、よろしかったでしょうか。

〔挙手する者なし〕

#### **委員からの提案協議事項**

**教育長（籠橋義朗君）** それでは、ないようですので、次に移ります。委員からの提案協議事項についてです。何かございましたら発言願います。

〔挙手する者なし〕

特にないですね。

#### **その他**

**教育長（籠橋義朗君）** それでは、その他に入ります。

次回の日程について。

**教育総務課長（細野雅央君）** 次回11月は、11月13日火曜日午後2時からということをお願いいたします。場所は、市役所の5階の第2委員会室です。この間、総合教育会議をやった場所でございますので、お間違いのないようにしてください。

もう一回、11月は、12月議会が始まる少し前に開催をしたいと思います。11月26日月曜日はいかがでしょう。

大丈夫ですか、皆さん。

〔「大丈夫です」の声あり〕

そうしましたら、一応11月13日午後2時と11月26日月曜日、これは9時です、を予定しておいてください。

それから、12月につきましては、12月17日月曜日午前9時からはいかがでしょう。

〔「大丈夫です」の声あり〕

じゃあ、12月は17日月曜日ということをお願いをいたします。以上です。

**教育長（笹橋義朗君）** では、予定されましたので、よろしく願いいたします。

では、ここで一旦休憩に入りたいと思います。休憩の後に教育政策会議を行いますので、9時50分に再開したいと思いますので、よろしく願いします。休憩です。

（文化財課長、郷土歴史館長、学校給食センター長退席）

休憩 午前9時39分

再開 午前10時30分

**教育長（笹橋義朗君）** それでは、時間になりましたので、会議を再開します。

（以下非公開）

（以上非公開）

#### 閉会の宣告

**教育長（笹橋義朗君）** 以上で教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午前11時15分